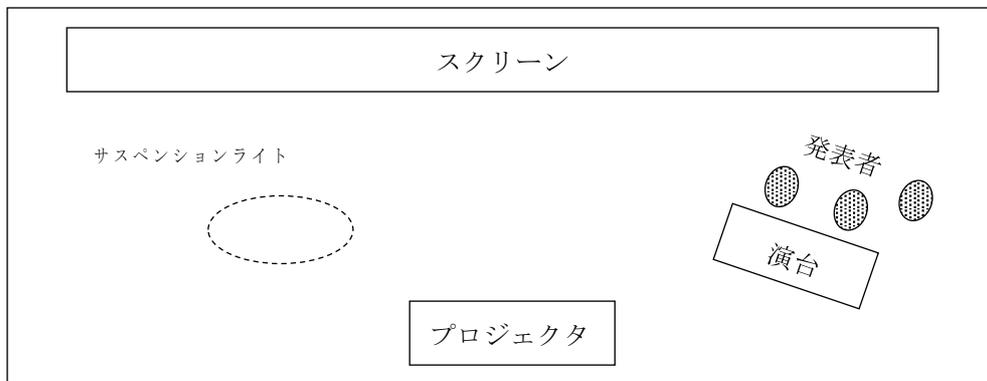


Ⅲ 発表会・競技会等の留意点

1 プロジェクト発表会

- (1) 液晶プロジェクトは実施担当校で、舞台上中央に1台を用意します。大会当日は発表校の責任において使用し、指定された操作以外は行わないようにしてください。また、電源と映写台準備の関係からパソコン（使用できるパソコンは1台）等の機種・消費電力を調査用紙に記入し、提出してください。
- (2) 表現開始には、スクリーンへの映写開始も含まれます。ただし、ブラック画面の映写は表現に含まれません（表現開始のスライドへの切り替えには、アニメーション効果など、あいまいな映写が無いようにしてください。）。
※実施担当校で遮へい板は用意しません。スタンバイは、必ずブラック画面の状態をお願いします。
- (3) 計測機器の持ち込みについては制限しません。ただし、音声・アラーム等が出ないようにしてください。なお、携帯電話・スマートフォン等の情報端末となりうる機器は認められません。
- (4) 提出した発表原稿と発表する内容が異なることは認められません。ただし、発表の一字一句の違いを判断するものではありません。
- (5) 会場の舞台配置は以下のとおりです。



- (6) スクリーンの大きさ等は以下のとおりです。

分野	会場	サイズ
I類・II類	大ホール	縦 3.8m×5.1m 距離 4.0m
III類	マルチホール	縦 3.0m×4.0m 距離 3.2m

- (7) プロジェクタへのスクリーンへの映写比率は標準（4：3）とします。
- (8) 各分野で最優秀賞を受賞した場合、10月25日（水）大会1日目に撮影した動画を、大会式典時で放映します。

2 意見発表会

- (1) 計測機器の持ち込みについては制限しません。ただし、音声・アラーム等が出ないようにしてください。なお、携帯電話・スマートフォン等の情報端末となりうる機器は認めません。
- (2) 提出した発表原稿と発表する内容が異なることは認められません。ただし、一字一句の違いを判断するものではありません。
- (3) 開会式と分野III類の発表は、八千代座で行います。分野I類と分野II類の発表は、山鹿市民交流センターで行います。
- (4) 各分野で最優秀賞を受賞した発表者は、大会式典で発表をお願いします。